

俊

しゅん

又

がい

は

密

みつ

勿

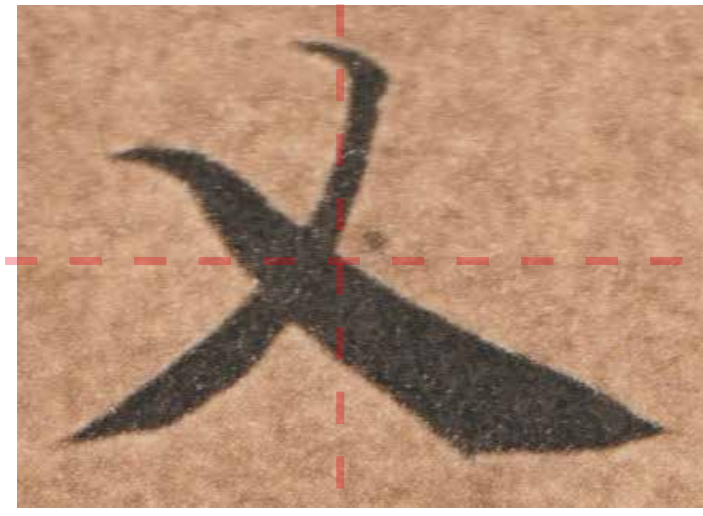
ふつ

し、

※おさめる・賢人

※なかれ・人民を集める印の旗

（以上のすぐれた人達によって、国のよく治ったことをいう）  
千人に百人にもすぐれた才能の人がよく勤め励み、



※俊と同字

たくさんのお秀才によってそれぞれの国は安寧であった。

多

た

士

し

にして

寔

まこと

に

寧

やす

し。



歌

青

晋と楚はともに強国で代わる代わる覇を競った。



しん



そ



こも

ごも



は

たり。



庚●



しかし西の秦に対して東方六国が縦に手を繋いで秦に当たろうとした（合縦）後、各国が秦と親しくする（横連）政策に趙魏等は苦しんだ。

趙

ちよう

魏

ぎ

は

横

おう

に

困

くる

しむ。



晋は虞の道を借りて領土を通過し、虢の国を滅ぼし、

途 みち

を

假 か

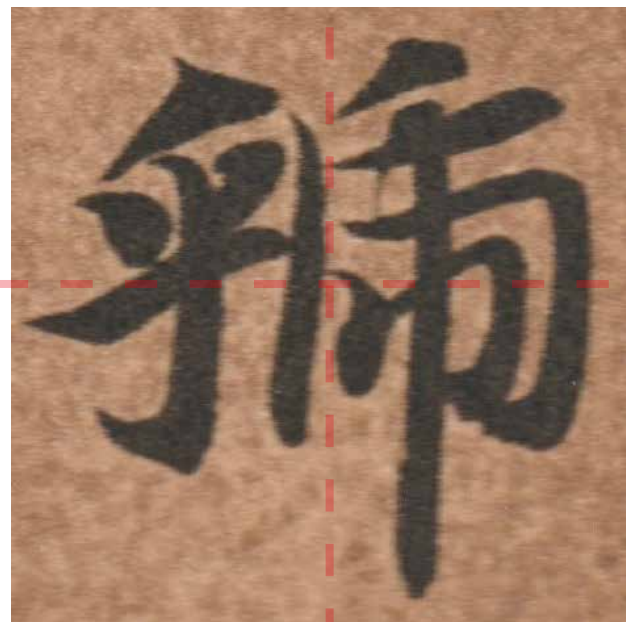
りて

虢 かく

を

滅 ほろ

ぼし、



●麻

虞

踐

せん

土

ど

に

會

かい

盟

めい

す。

その帰路に虞も滅ぼしたその子文公は諸侯を集め盟約を結ばせた。



庚

漢の蕭何は秦を破った時、簡素な法律を施行した。

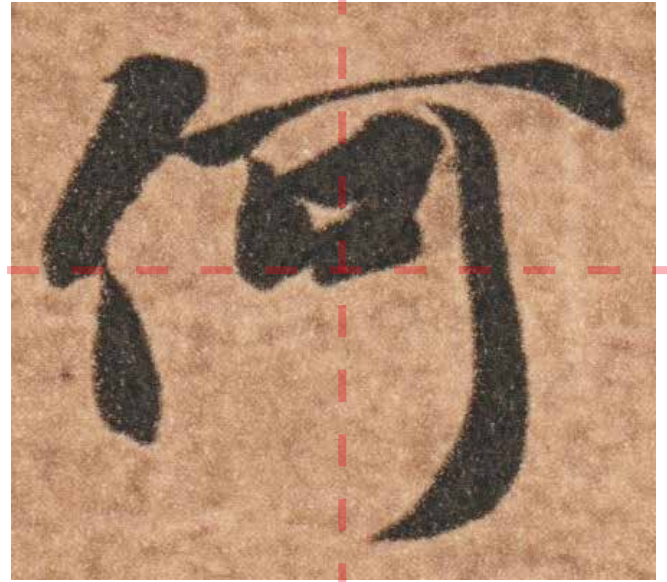
何 か

は 約 やく

法 ほう

に 遵 したが

い、



歌 ●

真

これに対し韓の韓非子は煩わしい刑法を施行したため  
民心が離れ国が滅びた

韓

かん

は

煩

はん

刑

けい

に

弊

やぶ

れたり。



元

寒

青

起

き

翦

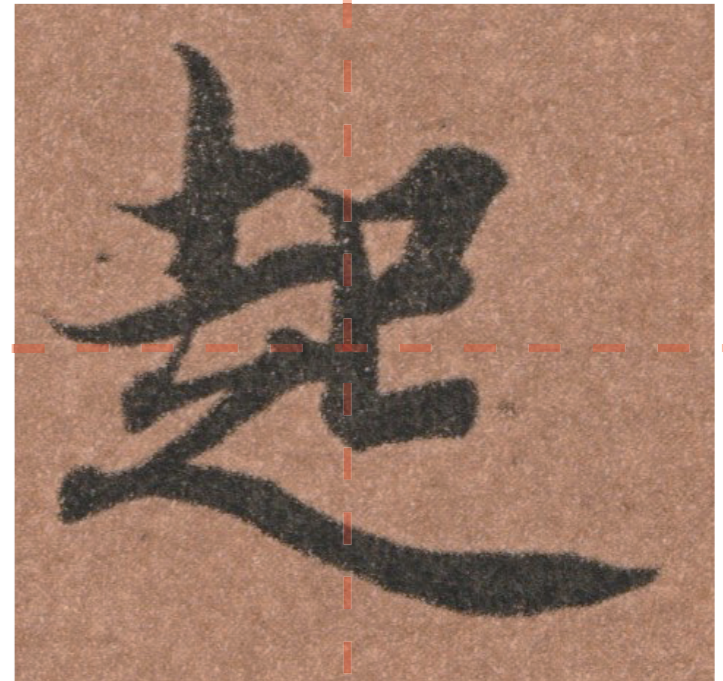
せん

頗

は

牧

ぼく



歌●



秦の名将白起・王翦・廉頗・李牧の四将は、  
（軍を率いるに最も精通した武将の代表的な者だ。）

は、（軍を用いること最も精し。）

（起翦皮牧は）

きせん は ぼく

軍

ぐん

を用

もち

いること

軍

もつと

も精

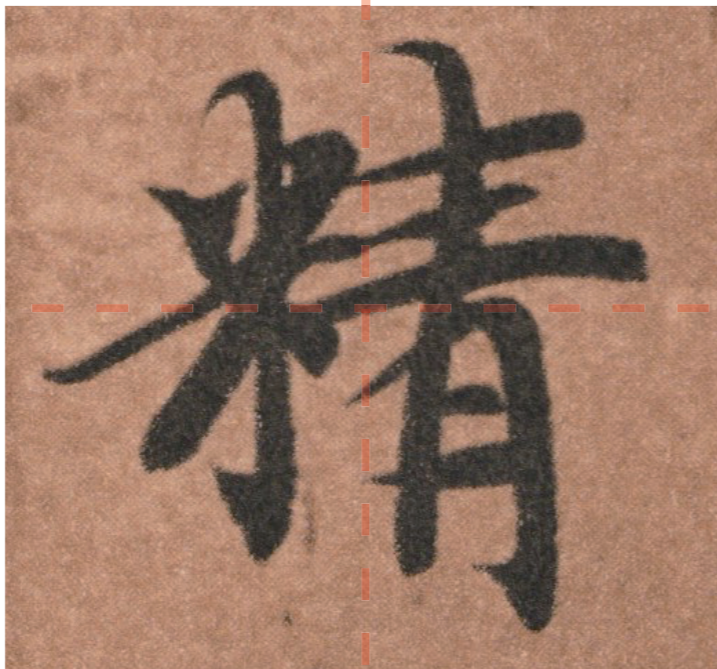
くわ

し。

秦の名将白起・王翦・廉頗・李牧の四将は、  
（軍を率いるに最も精通した武将の代表的な者だ。）



※最と同字



庚

文